

不足していると思われるサービス:

訪問介護

1	回答者	C
理由	在宅生活を希望している方が多い為。	
	開設可否	不可
2	回答者	
理由		
	開設可否	
3	回答者	
理由		
	開設可否	
4	回答者	
理由		
	開設可否	

回答結果とりまとめ票

不足していると思われるサービス:

通所介護

1	回答者	A
理由	若年(40歳~70歳位までの軽度者)向けのデイサービス。 高齢者と同じことをして過ごすのに抵抗を感じる方がいる。	
	開設可否	わからない
2	回答者	A
理由	短時間デイサービスで特浴、中間浴の対応ができるデイサービス。 本人の体力が1日デイで過ごすのは厳しい方、訪問入浴ではなく、入浴のみ利用のデイがあるとよい。	
	開設可否	わからない
3	回答者	B
理由	機能訓練半日型通所サービス 町内の事業所で空きがないことが多いため。	
	開設可否	わからない
4	回答者	D
理由	機能訓練型(半日型)が入浴できるデイサービス。 希望者がいたが町内にはない為、機能訓練を断念したケースがある。	
	開設可否	不可

5	回答者	D
理由	第2号被保険者など比較的若い利用者でも楽しめるデイサービス。 町内のデイサービスを数ヶ所利用していただいたが、満足していただけない。	
	開設可否	不可
6	回答者	E
理由	重症者が通える通所介護。 現在利用できるのが秦野市の通所介護のため、送迎の都合などで曜日が限られるから。	
	開設可否	不可
7	回答者	F
理由	軽度認知症の方、デイに抵抗がある方などが入りやすいデイがない。 元気な方向けのデイがもっとあると、サービスに繋がりがやすい。 比較的馴染みやすいサロンデイさんはやはり需要が高く、空き待ちの状態。	
	開設可否	不可
8	回答者	G
理由	機能訓練型デイサービス(半日)。 町内にはサロンデイ1ヶ所しかなく、利用までに時間がかかるため。	
	開設可否	わからない

回答結果とりまとめ票

不足していると思われるサービス: 通所リハビリテーション

1	回答者	G
理由	町内にききよう苑あるも空きがなく、近隣の通所リハビリテーションも二宮町内の利用者が多く、送迎できかったり、卒業される方も少ないため。	
	開設可否	不可
2	回答者	
理由		
	開設可否	
3	回答者	
理由		
	開設可否	
4	回答者	
理由		
	開設可否	

回答結果とりまとめ票

不足していると思われるサービス:

短期入所生活介護

1	回答者	A
理由	重度認知症でも泊まれるショートステイ 緊急でも対応してくれるショートステイ先が不足しているため。	
	開設可否	わからない
2	回答者	A
理由	インスリンでも対応できるショートステイ インスリンがあると受け入れが難しいところが多い為。	
	開設可否	わからない
3	回答者	D
理由	特に費用が安い多床室が少ない為、他市町村の事務所を利用しているが、ベット数が少なく希望通りに利用できないので、やむなく個室を利用することがある。	
	開設可否	不可
4	回答者	F
理由	遠方(小田原等)を利用する事が多く、ご利用者の負担となっている。	
	開設可否	

5	回答者	F
理由	医療ニーズの高い方のデイ、ショートともに受け入れ先がなく、寝たきりの方を秦野のデイまで行かせなければいけない状況。ショートはどこも対応困難。老健はあっても医療依存度高いと受け入れしない傾向にある。事業所として再検討してほしい。	
	開設可否	不可

回答結果とりまとめ票

不足していると思われるサービス： 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

1	回答者	A
理由	一人暮らし等、24時間対応を必要とする方の社会資源として。	
	開設可否	わからない
2	回答者	D
理由	自宅で最期まで生活したいという希望があっても、特に夜間の介護が必要なケースは対応できる事業所がない為、施設入所を選択してしまうことがある。	
	開設可否	不可
3	回答者	E
理由	独居のがん末期や衰弱、認知症の方が自宅で過ごせるための定期巡回訪問介護。 小規模多機能が満床だった場合や、自宅で過ごしたいと希望する方に。	
	開設可否	不可
4	回答者	
理由		
	開設可否	

回答結果とりまとめ票

不足していると思われるサービス: 夜間対応型訪問介護

1	回答者	A
理由	高齢夫婦世帯で、夫がベットから転落した時に妻では起こせず。	
	開設可否	わからない
2	回答者	
理由		
	開設可否	
3	回答者	
理由		
	開設可否	
4	回答者	
理由		
	開設可否	

回答結果とりまとめ票

不足していると思われるサービス: 認知症対応型通所介護

1	回答者	A
理由	町内に1か所もない為。 通いの場を終わりにし、デイサービスを利用するとなった時に、デイサービスが重度の認知症の方も受け入れている。(受け入れざるを得ない) 為、一緒に過ごすことに抵抗を感じる利用者がいる。 認知症対応加算を取っているデイはあるが、中重度以上の認知症状の方が入ると、他の利用者との関わりが難しい。町内にないのであると良い。	
	開設可否	わからない
2	回答者	B
理由	定期的にニーズがあり、町内に利用できるサービスがないため。	
	開設可否	不可
3	回答者	D
理由	希望者がいたが町内にはない為、特例として町外の事業所を利用している。	
	開設可否	不可
4	回答者	F
理由	利用困難、個別対応の方に対しての支援が難しく、町外のサービスを利用している状況。	
	開設可否	不可

回答結果とりまとめ票

不足していると思われるサービス: 認知症対応型共同生活介護

1	回答者	B
理由	町内の事業所で空きがないことが多いため。	
	開設可否	わからない
2	回答者	
理由		
	開設可否	
3	回答者	
理由		
	開設可否	
4	回答者	
理由		
	開設可否	

回答結果とりまとめ票

不足していると思われるサービス:

居宅介護支援

1	回答者	G
理由	要支援の方が増えているが、委託をもってくれる居宅が限られているため、包括支援センターでの件数は、増え続けています。	
	開設可否	不可
2	回答者	
理由		
	開設可否	
3	回答者	
理由		
	開設可否	
4	回答者	
理由		
	開設可否	

回答結果とりまとめ票

不足していると思われるサービス:

移送サービス

1	回答者	B
理由	介護タクシー等移送サービス 安価で通院等の乗降介助まで行ってくれる事業者が少なく、ニーズも多いため。	
	開設可否	わからない
2	回答者	D
理由	介護タクシー 特に透析の送迎で利用できる事業所がない。(週3日 送り・送迎)	
	開設可否	不可
3	回答者	E
理由	訪問介護を併用しない介護タクシー事業所。 外階段の多い地域のため。	
	開設可否	不可
4	回答者	
理由		
	開設可否	

回答結果とりまとめ票

不足していると思われるサービス:

その他

1	回答者	A
理由	訪問歯科診療と連携した嚥下機能訓練 嚥下機能の低下は症状の悪化して発覚することが多いと感じます。予防から改善まで、重篤化を防ぎ、QOLに対してのアプローチができると思います。	
	開設可否	わからない
2	回答者	A
理由	軽費老人ホーム 年金の中でやりくりができる入所施設があるとよい。	
	開設可否	わからない
3	回答者	A
理由	高齢者向けシェアハウス(又は町営住宅) 住み慣れた地域でいつまでも過ごせるよう、高齢者の方でも住める集合住宅。高齢で独居だとアパートを借りる事がなかなかできない。小田原にはあるので。	
	開設可否	わからない
3	回答者	C
理由	介護保険利用 入浴支援だけ利用できる施設 機能訓練だけできる施設	
	開設可否	不可

4	回答者	E
理由	元気な認知症の方が、生きがいや役割をもって仕事ができ賃金がもらえるようなサービス。	
	開設可否	不可